

\* 中部生涯学習センター@ローズコム情報紙 \*

No.157

2019年(平成31年)

2月1日発行

おっとくだね!

ちゅーぶ

発行：中部生涯学習センター TEL 084 (932) 7265  
〒720-0812 福山市霞町一丁目10番1号 FAX 084 (928) 8609  
tyuubu-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp



ハートフルステージ

人権問題講演会

# 「心のスイッチがオンされる出会い」

～阪神・淡路大震災の経験を通して～

講師

阪神・淡路大震災命の語り部  
広島と福島を結ぶ会代表

加藤 りつこ さん



日時 2月17日 (日) 13:30~15:00

場所 東小学校 体育館

●参加無料 ●手話・要約筆記あります。

盈進学園ヒューマンライツ部の  
コラボ出演を予定しています。

<プロフィール>

1995年1月17日未明に発生した阪神・淡路大震災で一人息子(当時神戸大学法学部2年生・21歳)を亡くす。生きる気力を失い、茫然自失の日々をさまよう中で、息子が大学入学時に母親宛てに書いた手紙が彼の死後マスコミで紹介されたことから全国で反響を呼び、各方面からの依頼で講演会活動が始まる。

2012年4月には「広島と福島を結ぶ会」を設立し、東日本大震災で被災した方たちや、原発事故で今もなお傷つき、苦しみを抱えて生きている福島の人々と交流しながら、支援を続けている。

主催 福山市中部生涯学習センター (Tel 084-932-7265)

共催 東学区まちづくり推進委員会・東学区人権教育推進協議会

(東公民館 Tel 084-925-4264)



# カラフル絵の具箱!



## 深津公民館

### ◆団体別等学習事業

『保護司活動と地域社会とのかかわり』  
～犯罪や非行をした人の立ち直りを助け、  
住みやすい社会を目指して～

とき 2月20日(水) 19:30～

ところ 深津公民館 2階 会議室

講師 清水 久治さん(保護司)



内容 犯罪や非行からの立ち直りには地域のチカラで支え、見守るあたたかい心が必要です。地域の中で活動する「保護司」の方に『社会を明るくする運動』や体験を通して学んだこととお話していただきます。

対象者 どなたでも 定員 50人 参加費 無料

◆申込み 2月15日(金)までに 深津公民館へ

◆問合せ 深津公民館(925-4263)

## 本庄コミュニティセンター

### ◆人権啓発講座

『施設利用者学習会』  
～コミュニティセンターの設置目的を理解していただき、今後も気持ちよく利用していただくために施設利用者学習会を開催します～

とき 2月22日(金) 19:30～21:00

ところ 本庄コミュニティセンター

内容 ①コミュニティセンター事業内容

②施設利用の説明

③講演会 『今をどう生きていくか』

講師 佐々木 至成さん(照専寺 前任職)

対象者 成人 参加費 無料

※託児あります(申込み必要 先着順)

◆問合せ・申込み

本庄コミュニティセンター(923-8475)



## 新漕公民館

### ◆新漕学区まちづくり推進委員会「福祉・健康部会」 まちづくり教養大学

『教えて!!乳がんについて』

とき 2月13日(水) 19:00～

ところ 新漕公民館 会議室

講師 池田 雅彦医師



(福山市民病院乳腺外科統括科長/安全管理室長)

内容 乳がんは女性のがん第1位と年々増加しています。乳がんについて知りたいけど誰に聞けばいいかわからないの声に、乳がん治療において全国的にも屈指の専門医である池田医師に講演していただきます。



対象者 成人

定員 70人(要予約)定員になり次第受付終了です。

※人数把握のため必ず申込みが必要です。

参加費 無料

◆問合せ・申込み 新漕公民館(953-5634)

## 深津コミュニティセンター

### ◆交流促進講座 地域交流事業

『ふくやま おもちゃ病院 深津』

動かなくなったロボットやぬいぐるみ、走らないラジコンカー、音の出なくなったおもちゃはありませんか?こわれたおもちゃに、おもちゃドクターが命を吹き込みます。子どもさんやお孫さんと一緒に持ってきてください。見学もOK!です。

とき 2月9日(土) 10:00～11:30

ところ 深津コミュニティセンター

講師 おもちゃドクターのみなさん

対象者 どなたでも 定員 なし

参加費・材料費 治療費は無料です。

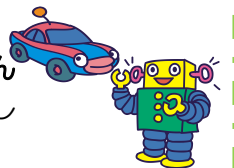
(部品等の交換が必要な時は実費がかかります)

持参物 こわれたおもちゃ

※診察の結果、治療できないおもちゃもあります。

◆申込みはいりません。当日受付です。

◆問合せ 深津コミュニティセンター(923-8103)



## 西深津公民館

### ◆社会教育活動事業

『アンガーマネージメントってな～に?』

～イライラせずに子どもを伸ばす方法～

とき 3月7日(木) 19:00～20:30

ところ 西深津公民館 2階 会議室

講師 富田 朋子さん(教育カウンセラー)

対象者 どなたでも 定員 なし 参加費 無料



◆問合せ 西深津公民館(924-6009)

## 霞公民館

### ◆社会教育活動事業

『人生100年時代を生きる～俳句は脳に効く!～』

とき 2月14日(木) 13:30～

ところ 霞幼稚園遊戯室

講師 和田照海さん(老人大学俳句科講師)

対象者 成人・高齢者 定員15人 参加費 無料

◆問合せ 霞公民館(921-6179)





# 2月 福山市中央図書館情報



日時	行事内容	場所
2月5日(火) 開館時間中 ～3月11日(月)まで	展示「福山の誇り 福山城」近畿大学附属広島中学校福山校3年生が作成した「つまようじアート福山城天守閣」の展示、関連本の貸出展示	1階 展示コーナー
2月8日(金) 13:30～15:30	読書会/主催:読書グループ「あしの会」読本『服従』ミッシェル・ウェルベック/著 大塚 桃/訳 河出文庫	3階 集会室
2月9日(土) 14:30～15:00	手話で語るおはなし会 絵本の読み聞かせなどに手話をつけ、あいさつなどの簡単な手話を紹介します。	1階 えほんのへや
2月16日(土) 13:00～16:00	外国人ビザ無料相談会	2階 グループ学習室
2月20日(水) 11:00～11:30	あかちゃんといっしょのおはなし会	3階 集会室
2月23日(土) 13:00～18:00	ビジネス相談会/中小企業診断士による起業・経営相談会	2階 グループ学習室
毎週 水曜日 13:00～16:00	ボランティアによるビジネス相談会 ※予約がある場合に行っています	2階 グループ学習室

## 歴史資料室企画展



### 「あの日 あの時 野球と福山！」

■会期 ～2019年3月31日(日)まで 10:00～18:00

■場所 歴史資料室(まなびの館ローズコム4階)

■休館日 月曜日・祝日 ■問合せ 歴史資料室(084-932-7264)まで



## 放送大学福山サテライトスペース公開特別講座

日時・場所	講座名	講師
2月10日(土) 10:30～ まなびの館ローズコム	チャールズ・ディケンズの『クリスマス・キャロル』を精読する ーチャールズ・ディケンズの『クリスマス・キャロル』の第四巻と第五巻を精読するー	今林 修 先生 (広島大学大学院文学研究科教授)

受講料  
無料

■問合せ 放送大学福山サテライトスペース

福山市霞町1-10-1(まなびの館ローズコム3階) [TEL:084-991-2011](tel:084-991-2011)/[FAX:084-991-2012](tel:084-991-2012)

## ふくやま♥まちづくり大学のご案内

地域資源を活かしたコミュニティビジネスの事例紹介を通して、活動の利益を地域に還元でき、持続可能な組織運営をしていくヒントを学びます。

■とき・ところ **3月2日(土) 13:30～15:00** まなびの館ローズコム4階 大会議室  
■定員 200人 ◇主催 福山市

### 第一部 基調講演(40分)

『地域を元気にする事業をつくろう！  
～コミュニティビジネスはじめの一歩～』  
講師 中森 まどか さん  
(コミュニティビジネスアドバイザー)



### 第二部 実践交流会(40分)

■2学区の事例からコミュニティビジネスへ発展！？～実践手法のアドバイスと意見交流～

問合せ先 中部生涯学習センター TEL084-932-7265



= 人権は 一人ひとりの 宝物 =





このコーナーでは、中部管内公民館・コミュニティセンターのイチオシ情報のレポートをお届けします。今回は**東学区・旭学区・深津学区**の「**とんどの練り歩き**」特集です。

1 / 14  
(月・祝)

# 甦れ 福山とんど祭り

福山とんど祭りの歴史は福山城築城完成を祝い、当時の城下36の町が各々競ってとんどを製作して市中を練り歩いたことに始まります。

このとんど祭りを、福山城築城400年に向けて復活させて、福山のとんど祭りの歴史と伝統を継承していくため、東学区3基・旭学区1基・深津学区1基と、今回初めて製作したワークショップ1基の計6基のとんどが、小学校児童の手により中央公園を出発して「福山とんど音頭」を唄いながら中央部商店街を練り歩き、多くの人に福山のとんどをPRしました。



深津学区

深津学区はその昔、深津村として四本の太い竹竿を組んだ「裸とんど」を担ぎ練り歩く風習がありました。二基のとんどが出会うと、自分の村のとんどを無理に押し通そうとして喧嘩になり、別名「喧嘩とんど」とも言われたそうです。水野勝成公が、この勇壮なとんどを城下に持ち帰り奨励したのが「福山とんど」の原形とされています。



東学区

旭学区・諫鼓鶏(かんこけい)

旭小学校では3年生の総合学習で藁さばき・笹飾りの製作体験を、全学年でとんど音頭の唄と振付け・とんどの練り歩き・火入れ等の体験に取り組みました。当日は、練り歩きの82人をはじめ合計145人の児童が「とんど」に参加し、学校と地域と連携し伝統文化行事の復活を盛り上げました。

## ちゅ〜吉さんのつぶやき。



次回の情報もお楽しみに！

中部生涯学習センターに配属されて10カ月が経ちました。

学校を卒業したばかりの私にとっては、環境の違いに最初は戸惑いと不安でいっぱいでした。しかし、周りの職員の皆さんは私に仕事内容などたくさんのことを分かりやすく丁寧に教えてくださいました。そのおかげで、少しずつ業務を進めることができています。

私が大切にしていることは、1つひとつ確認しながら業務をすることです。スピード感も大切だと思いますが、まずは丁寧に、仕事を覚えながら進めるようにしています。

この10カ月で学生の頃には想像もつかなかったたくさんの経験をする事ができました。小学生のとき琴のサークル活動で公民館に行ったり、小学校で実施している放課後子ども教室に参加した記憶がありますが、今となってはセンターの職員として公民館と連携したり、放課後子ども教室の担当になったりと、なんだかこれも運命のかなと思っています。これからも今まで自分が経験してきたことを活かせるように頑張りたいです。